



Luci ORILEGA

ルーチ・オリレガ145/75/30W共通
LED照明専用直流電源（屋内用）

取扱説明書

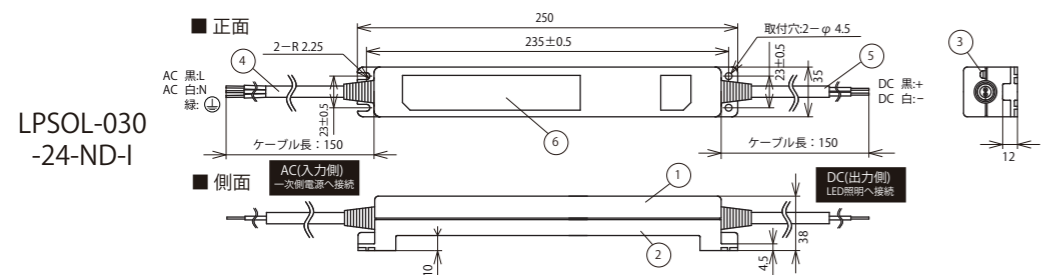
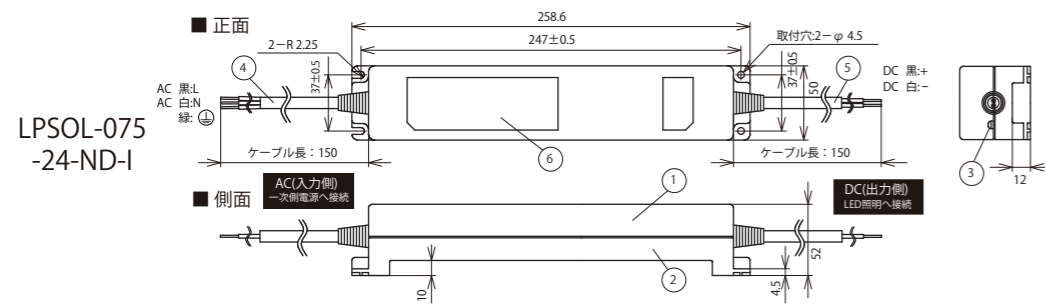
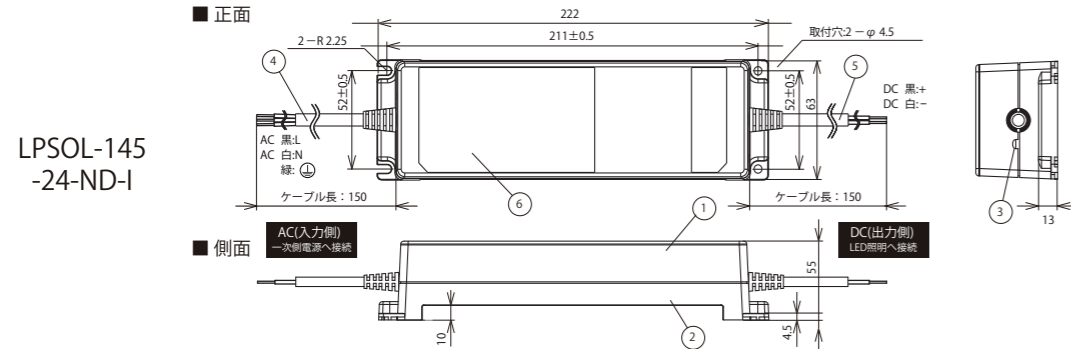
株式会社 **Luci**

〒107-0052 東京都港区赤坂4-13-13 赤坂ビル4F

TEL : 03-6327-7409 FAX : 03-6327-7410

URL : <http://www.luci.co.jp>

製品仕様 ※単位：mm



番号	部品名	材質など
①	ケース上	ポリカーボネート、黒色
②	ケース下	ポリカーボネート、黒色
③	出力確認表示	LED (緑)
④	入力電線	VCTF 0.75sq×3C 黒:L,白:N,緑:Ⓧ
⑤	出力電線	VCTF 1.25sq×2C 黒:+,白:-
⑥	銘板	

型番	LPSOL-145-24-ND-I			LPSOL-075-24-ND-I			LPSOL-030-24-ND-I		
入力電圧(Vac)	100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V
入力電流(I ₀ =100%)	1.70typ	0.83typ	0.71typ	0.9typ	0.5yp	0.4typ	0.4typ	0.2typ	0.16typ
効率 (%)	89	91	92	83	84	84	82	84	84
力率(I ₀ =100%)	1.00typ	0.96typ	0.94typ	1.00typ	0.97typ	0.95typ	1.00typ	0.97typ	0.96typ
周波数 (Hz)	50/60								
定格出力電圧 (V)	24								
定格出力電流 (A)	6.1			3.1			1.3		
最大出力電力 (W)	145			75			30		
最大使用電力 (W)	105(※温度ディレーティングの為)			52.5(※温度ディレーティングの為)			21(※温度ディレーティングの為)		
質量 (g)	580			455			215		
使用環境	屋内用								
動作温度・湿度	0°C~+50°C,20%~90%RH (結露なきこと)								
保存温度・湿度	-20°C~+70°C,10%~90%RH (結露なきこと)								
構造・性能	・冷却方法：自然空冷 ・突入電流防止回路内蔵 ・温度保護回路内蔵 ・過電流/過電圧保護回路内蔵 ・力率改善回路内蔵								
適合基準・規格	・安全基準 電気用品安全法(※AC100~242V入力時) ・CE (ヨーロッパ規格) ・EMC規格 電気用品安全法 ・CCC (中国強制認証) ・環境対応 RoHS指令 ・高調波電流規制対応 (IEC61000-3-2)								

△安全にお使いいただくために

ご使用になる方やほかの方々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。以下の注意事項に反する使い方をすると、破損・感電・発煙・発火の原因になります。

必ずお読みください！



入力電線、出力電線への接続が正しく行われていることを確認後、通電するようにしてください。また、LED灯具接続前にテスターで出力電圧が正值になっていることをご確認ください。入出力配線の誤接続及び極性間違いがあると事故、故障の原因となり大変危険です。



本電源の取り付けおよび取り外し・点検には、電気工事の資格が必要です。必ず工事店・取扱店に依頼してください。



取り付け工事のときは、必ず電源を切ってください。LED灯具の配線を含めたすべての接続が完了してから電源を投入してください。感電の原因となります。



入出力の配線時に活線作業をしないでください。感電の原因となります。



本製品の段積みなど、製品の放熱を妨げるような設置は避けてください。周囲温度が高い場合や他の熱源から影響を受ける場合などには、本製品が短寿命となります。



決められた入力電圧は必ず守ってください。決められた出力定格電流値は超えないように使用してください。



本電源のケーブルを引っ張ったり傷をつけたりしないでください。



温度が高くなるものの近くに設置しないでください。本電源の周辺に高温を発するもの燃えやすいものを置かないでください。



電源内部には、高電圧になる部分があります。感電の恐れがあるので、直接手で触れないよう注意してください。



通電中、通電直後は電源内部が高温になっていますので、取り扱いには十分ご注意ください。



本製品の誤動作や故障が、直接人身事故に結びつく可能性のある、医療、宇宙、航空、列車、原子力機器等の制御機器には使用しないでください。



本電源を改造したり、部品交換しないでください。



本電源を落下させた場合や、強い衝撃を与えた場合には、絶対に使用しないでください。



次のような場所には、設置しないでください。
・水がかかる環境 ・湿度が高い環境 ・直射日光が当たる環境 ・腐食性ガスが発生する環境
・連続的に振動や衝撃が加わる環境 ・粉塵が多い環境 ・ガス機器の排気口周辺 ・電界・磁界、電波をうけるところ



製品に異常が発生した場合には、すぐに一次電源を切り、工事店・取扱店にご相談ください。電源を切った後は、製品に手を触れないでください。



アース工事は、電気設備技術基準に従って、確実に行ってください。アースが不完全の場合、感電の原因となります。



直流電源装置に指定電力以上の照明機器は接続しないでください。過電流による火災及び短寿命の原因となります。



入力電線、出力電線ともに、電線を接続する場合は、ゆるみ、抜けの無きよう確実に接続してください。接続が不完全ですと、漏電、地絡、感電、接続部の焼損、火災の原因となります。



直流電源装置の断熱材施工は不可です。屋内配線用の電源、ケーブル等が本体に接触しないように施工してください。

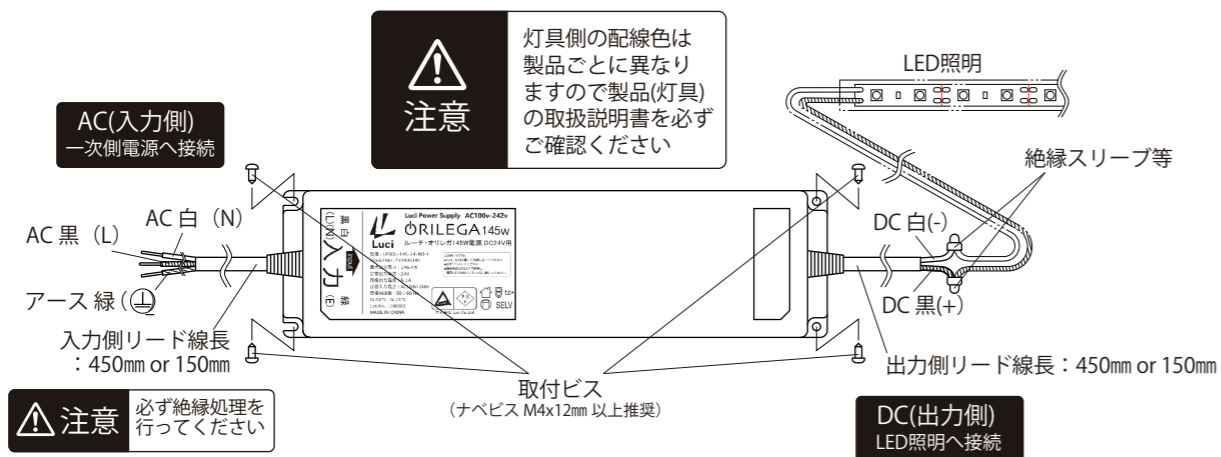


電源電圧は本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。低電圧または過電圧を加えるとLED電源ユニットの寿命が短くなります。また、部品が過熱し火災・感電の原因となります。

配線接続方法

**⚠ 警告 通電中に取付作業、取り外し作業を行わないでください。
感電の原因となり大変危険です。**

- 取付部が、電源の質量に十分耐えるか確認ください。
- 取付前に、LED照明が適合していることを確認してください。
- 電源線は入力側リード線 AC黒 (L) 非接地、AC白 (N) 接地、アース線 (⊕) に接続してください。
※接続が不完全な場合、発煙・発火・漏電・地絡・感電の原因になります。
- LED照明の出力リード線は DC黒 (+)、DC白 (-) に接続してください。
※LED照明への接続方法は、各製品の取扱説明書をご覧ください。
- 取付設置面の強度を必ずご確認ください。取付ビスを使用してください。
- 取付ビスは付属されておりません。お客様側でご用意ください。
- 全ての作業終了後、電源を入れ、LED照明が点灯することを確認ください。
- 電源へのAC配線時に、他製品からの分岐供給はおやめください。
- 電源へのAC配線時に、モーター等ノイズが発生する機器との同系統接続はおやめください。



※入出力を誤って結線した場合、一瞬で故障します！
※感電や外来ノイズによる機器故障防止のため、必ずアースしてください。

電源ケーブルについて

ケーブルの太さと延長距離 (参考値)

※周辺温度30℃

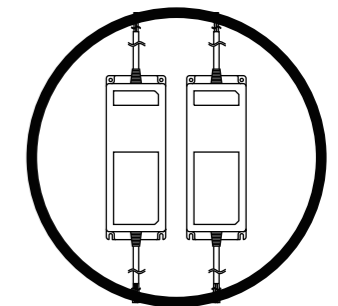
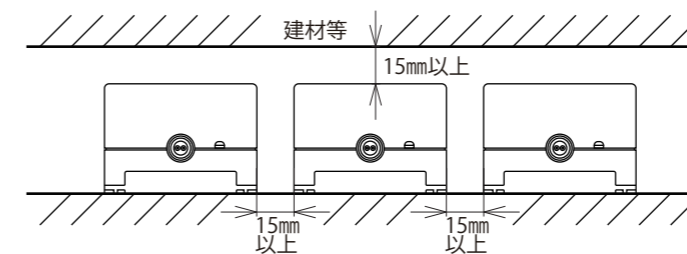
	VCTF-2C-■sq	
導体公称断面積 (■)	0.75	1.25
出力最大延長距離 (m)	20	30

※出力最大延長距離とは：電源の出力ケーブルとLED照明器具の中間ケーブルの推奨延長距離

- 配線を行う場合、入力、出力に使用するケーブルには十分ご注意ください。
長いケーブルに電流を流すと、抵抗などが原因で損失 (発熱) を生じます。配線は太く短くしてください。
- ケーブルは束ねると放熱しにくくなり、非常に高温になります。
5本以上束ねるときは、負荷率 (接続灯数) を下げて接続してください。
- DC出力側は、なるべく灯具本体に使用されているケーブルサイズと同等、もしくは少し太めのケーブルを繋げるようにしてください。
- DC出力端子への接続は、2~4系統にしてください。
- 最大VCTF-2C-1.25sqでの接続を推奨します。

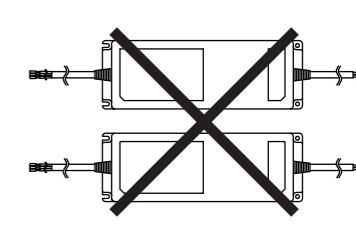
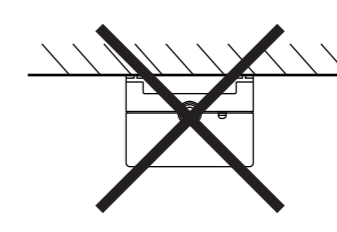
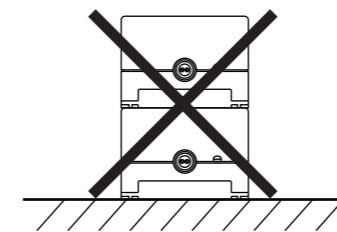
取付方法

- 本製品を設置する際は、必ずビス (ナベビス M4 x 12 mm以上推奨) でしっかり固定してください。
- 2台以上の段積み設置、逆さ設置、壁面への横向け上下併設は、電源の寿命を縮める為、おやめください。
- 取付設置面の強度を必ずご確認ください。取付ビスを使用してください。
- 取付ビスは付属されておりません。お客様側でご用意ください。



- ・製品を2台以上並べて設置する場合は、相互の熱の影響を受けないように15mm以上間隔をあけてください。
- ・電源周囲に熱がこもらないように、上面の間隔も15mm以上あけてください。

・壁面への縦向け並列設置OK!



- ・2台以上の段積み設置禁止!
- ・天井面への逆さ向け設置禁止!
- ・壁面への横向け上下併設禁止!

保守・点検について

- 直流電源には寿命があります。
- 設置して8~10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
内部の部品は熱の影響により劣化し、安全面での問題が発生しやすくなるだけでなく電気効率も低下しますので、定期的な点検・交換をおすすめします。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 半年に1回は、清掃・点検を実施してください。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

点検方法について

- 出力確認表示(LED-緑：出力側リード線横) は点灯していますか。
- 出力電圧と出力電流は正常ですか。
- 結線部に变色・抜け・異常発熱などありませんか。
- 異常な臭い、異音、発熱はありませんか。
- 各部材、合わせ目に割れ、裂け、脱落などはありませんか。

清掃方法

- 必ず電源を切ってから清掃をしてください。
- 本製品を柔らかい布で軽く拭いてください。
- 汚れが酷い場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を染み込ませ、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
仕上げに水拭きしてからそのまま乾かします。